（三十日夕刊）

休刊　大祭日　毎月第三日曜

定價　一ケ月　一部二錢　郵税六十錢　五錢

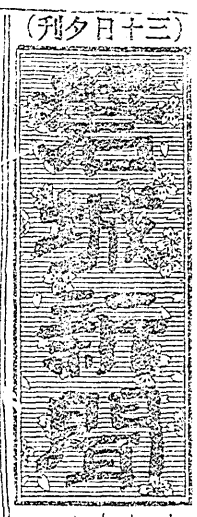
廣告料　賣行六千部　指定廿錢　增

發行兼印刷人　藤君　鶴　翁

茨城縣水戸市南町十六番地

發行所　常陸新聞社

電話五六四番



雜詠

植田町　龍子

鍵をもて秘密を守るすべなりぬ
たゞあめつちに着める故に
淋しさよ鍵なき扉待ちたまふ
君が心にふさはしからん
トランプの遊びをせむと
看護婦に
君來る日には言ひし惑よ
トランプの遊びはよしも
戀逝を
はづかしみつゝ君に敬へ
雨はれて沼そろ〳〵と清
ざいづる
舟一つあり水郷の夕
磯石を素足にふみて濱に
立ちぬ
今日も沖は雲光るなり
いと熱き想ひなければそ
の頬も
しづかに澄める彼の石の
像
山枯れて村寂びてわれひ
とり
さまよひ來るとつくにの
秋（尊二氏の繪に）
山峽にながるゝ水の音き
こえ
めざめよろしき湯の宿の
朝
われもかく泣けば乙女の
日はありて
哀歌を知り君を知りしか
秋こそは胸をつき刺す思
ひ出の
あらむと草をむしりて捨
てつ

雜詠

小木生

よち〳〵と床を歩める幼
子の手ぶり可笑しく笑ひ
ころげぬ
ハモニカを鮮にふく友見
たゞ習ひてわれもふかむ
と想ふ
明日は[illegible]
[illegible]
[illegible]

磐崎村三井炭礦は愈々三十日休山發表

千百餘名從業員に手當を與へ全部解雇を言渡す

平署で萬一を警戒

石城郡磐崎村藤原三井炭礦では別項の如く全く復舊が至難に陥つたので愈々今三十日午後一時役員六十七名及び全從業員一千四十二名に對し本日限り休山する旨を發表し同時に全員の解雇を言渡した之れが損害は約五百萬圓と話されてゐる尚從業員に對する解雇手當等は目下會社當局に於て協議中にあるが大體各從業員の滿足し得る程度の手當を支町等では不況の爲め極度に給することになるべく早ら行詰つてゐた矢先きとて今に生家に歸宅希望の者には荷造料及び路費を支給し尚全國中にある三井系の炭礦に勤務を希望する者に對しては別項の如く復舊が至難に陥つたので愈々今三十日午後一時役員六十七名組在郷軍人分會等は三十日に對し本日限り休山する旨を發表し同時に全員の解雇を言渡した之れが損害は約五百萬圓と話されてゐる尚從業員に對する解雇手當等は目下會社當局に於て協議中にあるが大體各從業員の滿足し得る程度の手當を支町等では不況の爲め極度に給することになるべく早ら行詰つてゐた矢先きとて今に生家に歸宅希望の者には荷造料及び路費を支給し尚全國中にある三井系の炭礦

三井炭礦は愈々休山か

平署警官數十名急行し萬一を警戒中

石城郡磐崎村藤原三井炭礦坑内の溜水は其後益々甚だしく過般來由した本社藤岡重役は伊藤礦業所長と種々對策の協議を續けて居たが全く復舊の見込みが立たゝず結局今明中に於いて休山を發表することに方針を決定したらしく目下休山に關しての諸般の準備を進めてゐるもので常磐五大炭礦の一つである

三井に嘆願

湯本、磐崎で

三井炭礦の休山に就き直接打撃を蒙るのは磐崎村及び湯本町等なので兩町村では代表者を擧げ會社に出頭し

平町上水工事

最後の運動に遠藤助役上京

平町の上水道擴張工事の起れが工事の遂行多期すべく債は目下大藏省で審議中で總ての手續は既に整ひ二十日遠藤助役は上京し最後の運動を試みたが町では極力その速進を熱望してゐるので伏見町長は目下上京して比佐代議士と共に運動してゐるが大藏當局も平町の現狀に同情してゐるから近く最後の決議を受け正式認可を見る筈であるが町當局は既に擴張工事に著手すべく萬端の準備を進め居り起債認可と共に町會を召集し同工事豫算の更正を決議し更に工事を監督すべく町會議員より十五名の臨時委員を擧げる由である又水道部では擴張部を臨時に設置し遠藤助役が部長に就任、新に若干の技師を採用してこの他を採用して

各炭礦の坑内調査

來る九月より開始する

去廿五日仙臺鑛山監督局で開かれた日本鑛山協會東北地方常務委員會本年度總會で本年度事業として坑内空氣の調査研究を行ふに決定したが右は鑛業警察規則第百廿條の經過惡く既に川部村の吉成ふよ(三一)外三名の坑夫が正範(二八)入遠野村字川美之吉(五三)の三名は死亡し全治

植田町の鼠賊

二圓餘を窃取して捕はる

二十八朝八時頃植田驛前をうろついてゐる不審の男を強盜事件で警戒中の植田署員が取押ひ本署に連行取調べの結果右は茨城縣多賀郡南中郷村下櫻井鈴木子之吉(二八)と稱して十七日夜關田驛前鴨志田春吉方から現金二圓餘を窃取し逃走した事判明なほ取調中

三井大財閥に依つて復活を

計つて欲しいと嘆願したが容れられず兩町村は今後益々苦況に立つてあらうと

植田署管内の腸チブス

益々蔓延

植田警察署管内に先月下旬より發生したる腸チブスは漸次各地に蔓延の兆あり治療の經過惡く既に川部村の吉成ふよ(三一)外三名の町の木田正範(二八)入遠野村字川美之吉(五三)の三名は死亡し全治

飲酒の上大喧嘩

鐵棒で毆る

警署取調中

石城郡西郷村字綴木貫宿鎌田とも方止宿高坂礦坑夫大和田某(四七)同所大工木村傳助(三一)の兩名は廿七日午後七時頃酒の上で喧嘩をはじめ大和田は鐵棒を持つて木村の右腕を毆り全治三週間の重傷を負はせたので二十八日平署に引致取調中

平局の共電式

取替作業は來る十日

平郵便局は新廳舎竣工と同時に從來の單式電話が共電式となるに続き目下これが据付作業中であるだこゝ四五日中には電流の試驗を行

不況切拔けに腐心の常磐各炭礦

不況に次ぐ災難等で地方的にも大打撃

石炭聯合會では炭界不況對策として五月以降一割の送炭制限を行ひ需給の調節をはかつてゐるが、六月中の送炭高は二百餘萬噸で前月少い通話時間に於いて行ふに比し約十萬噸を減少した地方の小炭坑中には休坑の止むなき狀態に陥つてゐる仕末で地方的にも相當の打撃を招くことになるべく尚各炭礦では目下貯炭が山積し此の處分にも困難を感じてゐる次第で非常に將來を憂慮されてゐる

夏井川改修工事

關係町村で寄附

縣では平町方面に水害あるを夏井川改修工事として石城郡神谷村大字天神地内の川幅二間乃至八間をとり廣げることになつたので竹林畑地等一段六畝の潰れ地買收費約千四百圓は平町外五ケ村で割當寄附をなす。とに決し來る廿一日平町で關係町村長の協議會を開くこと

平湯屋組合で湯錢値下斷行

昨日午後一時より平署に臨時總會を開き

平湯屋同業者組合では平署長の勧告に基き廿九日午後一時より平署會議室に於て臨時組合總會を開き警長臨席の下に組合員十三名が湯錢値下げに對し種々協議を遂げたが水道料金の値下げを見ざる限り實行困難であらうと見られてゐる

四倉漁港修築促進に

鈴木、古川縣議等出福

四倉漁港改修工事促進のため井日鈴木辰三郎、古川傳一、山崎吉平、新妻忠治の四氏が出福した

田人村の老人溺死

一本橋から墜落して

石城郡田人村字豊田地内の

四倉鰹船し難船

双葉郡熊町村で鰹投賣り

双葉郡熊町村夫澤海岸二百間餘の沖合に去る二十七日午後九時頃濃霧のため石城郡四倉町石井鐵三郎所有船四十八社丸十八噸三十六名乘り込みが鰹三千五百尾を滿載し淺瀬に乘り上げ消防組青年團員等の應援に依り無事なるを得たが積載の鰹は一圓に五尾位の投げ賣りで難倒を極めた

高久村で少女溺死

石城郡高久村下高久農商部三代吉長女ツネ(三一)は二十八日午後四時自宅裏の小川で溺死した

淺野磐炭

社長歸國近し

磐城炭礦社長淺野總一郎氏は獨逸に於て食道狹窄症を病み米國經由郵船龍田丸に歸朝の途にあるが横濱着に就職する事に内定し役員は來月二日頃の豫定である

磐城實銀の總會

二十九日開く

平町株式會社磐城實業銀行總會は二十九日行内に開いだが本年度上半期純益金は二百八十一圓五十錢で全部後期に繰越した

三井礦の退職手當

最高九百圓最底十二圓

三井炭礦の馘首した坑夫に對する退職手當は最高一人當り八百七十七圓、最底十二圓六十錢、平均九十三圓で此の總額は一萬七千百圓に達し尚總人員一千四十一の内十五名は磐城炭礦に百名は九州方面三井系炭礦に就職する事に内定し役員は追つて發表すると

等閑されがちの兒童保護施設

學校診療其他の施設

近時學校その他における兒童の體育運動は相當世人の注意を喚起し實際施設の方面も見るべきものが少くないのであるが、一般から云ふと兒童の全般を對照とした、劃一的の施設が多く從つて一般健康兒童には相當有利に導かれるも、比較的多數を占むる平均以下の所謂虚弱兒童に對する施設については未だ充分とは云はれない、これ等の兒童に對して一齊的、劃一的の對策も禁物であつてそれ〴〵の体質に應じ適切なる方法を講じなければならぬ、就中所謂虚弱兒童の大半はそのまゝに放任する時は將來種々の結核性疾患を發すべき最も危險性に富んでゐるもので、結核の社會的豫防の方法が從來の處置は虚弱兒童を對象とせる學校の保健的施設はこの方面からの非常に有意義と云はなければならぬ、左にそれ等の二、三に就て述べて見ん。

先づ第一は學校における保健的施設として學校診療かある、學校診療は兒童に亜に智能の發達に影響の多い輕少病患に對し學校が主として現代の社會における最も基礎的要素である學校の合理的改善を圖るものであり、特に虚弱兒童の体質改善に最も有効のものである英國の如きは既に國費三千萬圓以上をこの事業に投じ戰後の獨逸ですら五百萬マルクをこの事業のために費し、主として次代國民の營養改善に深甚の注意を拂つてゐる、我國においても近時この方面の施設に力を注ぎつゝあるもこれが一面的普及は相當の經費を必要とする關係上これを將來に期しねばならぬが、差當り家庭の智識啓發が目下の急務で文部省においても本年度學校寄宿舍の食物改善に關し具体的政策を講じ居り、次に學校看護に就ては兒童の一般的養護の上に素より必要のもので、殊に虚弱兒童は勿もすれば各種の疾患におかされ易く、その日常養護の專門的指導を必要とするものでこれがためには學校看護婦の設置が最も有効で歐米においても早くから兒童保健に顯著な成績を擧げてゐる、我國においては都市を中心とし既に二千餘名の學校看護婦がこの事業に關與し益々增加の傾向である

不況の上に

湯本、磐崎で

三井炭礦の休山に就き直接打撃を蒙るのは磐崎村及び湯本町等なので兩町村では代表者を擧げ會社に出頭し

植田町の鼠賊

二圓餘を窃取して捕はる

二十八朝八時頃植田驛前をうろついてゐる不審の男を強盜事件で警戒中の植田署員が取押ひ本署に連行取調べの結果右は茨城縣多賀郡南中郷村下櫻井鈴木子之吉(二八)と稱して十七日夜關田驛前鴨志田春吉方から現金二圓餘を窃取し逃走した事判明なほ取調中

三井大財閥に依つて復活を

計つて欲しいと嘆願したが容れられず兩町村は今後益々苦況に立つてあらうと

植田署管内の腸チブス

益々蔓延

植田警察署管内に先月下旬より發生したる腸チブスは漸次各地に蔓延の兆あり治療の經過惡く既に川部村の吉成ふよ(三一)外三名の町の木田正範(二八)入遠野村字川美之吉(五三)の三名は死亡し全治

飲酒の上大喧嘩

鐵棒で毆る

警署取調中

石城郡西郷村字綴木貫宿鎌田とも方止宿高坂礦坑夫大和田某(四七)同所大工木村傳助(三一)の兩名は廿七日午後七時頃酒の上で喧嘩をはじめ大和田は鐵棒を持つて木村の右腕を毆り全治三週間の重傷を負はせたので二十八日平署に引致取調中

平局の共電式

取替作業は來る十日

平郵便局は新廳舎竣工と同時に從來の單式電話が共電式となるに続き目下これが据付作業中であるだこゝ四五日中には電流の試驗を行

四倉漁港修築促進に

鈴木、古川縣議等出福

四倉漁港改修工事促進のため井日鈴木辰三郎、古川傳一、山崎吉平、新妻忠治の四氏が出福した

田人村の老人溺死

一本橋から墜落して

石城郡田人村字豊田地内の

四倉鰹船し難船

双葉郡熊町村で鰹投賣り

双葉郡熊町村夫澤海岸二百間餘の沖合に去る二十七日午後九時頃濃霧のため石城郡四倉町石井鐵三郎所有船四十八社丸十八噸三十六名乘り込みが鰹三千五百尾を滿載し淺瀬に乘り上げ消防組青年團員等の應援に依り無事なるを得たが積載の鰹は一圓に五尾位の投げ賣りで難倒を極めた

高久村で少女溺死

石城郡高久村下高久農商部三代吉長女ツネ(三一)は二十八日午後四時自宅裏の小川で溺死した

淺野磐炭

社長歸國近し

磐城炭礦社長淺野總一郎氏は獨逸に於て食道狹窄症を病み米國經由郵船龍田丸に歸朝の途にあるが横濱着に就職する事に内定し役員は來月二日頃の豫定である

磐城實銀の總會

二十九日開く

平町株式會社磐城實業銀行總會は二十九日行内に開いだが本年度上半期純益金は二百八十一圓五十錢で全部後期に繰越した

三井礦の退職手當

最高九百圓最底十二圓

三井炭礦の馘首した坑夫に對する退職手當は最高一人當り八百七十七圓、最底十二圓六十錢、平均九十三圓で此の總額は一萬七千百圓に達し尚總人員一千四十一の内十五名は磐城炭礦に百名は九州方面三井系炭礦に就職する事に内定し役員は追つて發表すると

機械室の罔端から坑内詰者一名もなく目下隔離治療

所休憩所に至るまで坑内の中のものは勿論町大字酒井ありとあらゆる場所について氣温、濕度、氣壓、通氣量、作業狀態及び健康障害等を綿密に調査するもので期間は本年九月から來年八月まで一年間であるがわけでも熱中症患者については詳細調査するものである

湯本町で三十五錢の無錢飲食

石城郡湯本町八仙入山炭礦坑夫池田登米作(三四)は二十六日午後十時頃湯本町の某飲食店へ三十五錢を所持し豪遊していざ勘定となつて支拂に窮し泥酔の上亂暴を働くので平署に檢束され留置場に一夜を明かし二十七日午前十時頃昨夜の元氣何處へやら放免された

青年の詐欺

石城郡内郷村高坂坑松原喜一郎(三二)は二十八日午前九時頃同炭礦宮の濟宿泊所炊事婦から上京するからと二圓を借り更に同僚の菅原清新から行李類等を借りその足で湯本町で遊んでゐた事發覺二十九日捕はれた

根岸櫛田安子(二〇)同村滝上

遠野あき(八六)同大字上遠野町上遠野りやう(三五)同ひで(二三)の七名である

不況の上に

湯本、磐崎で

三井炭礦の休山に就き直接打撃を蒙るのは磐崎村及び湯本町等なので兩町村では代表者を擧げ會社に出頭し

植田町の鼠賊

二圓餘を窃取して捕はる

二十八朝八時頃植田驛前をうろついてゐる不審の男を強盜事件で警戒中の植田署員が取押ひ本署に連行取調べの結果右は茨城縣多賀郡南中郷村下櫻井鈴木子之吉(二八)と稱して十七日夜關田驛前鴨志田春吉方から現金二圓餘を窃取し逃走した事判明なほ取調中

三井大財閥に依つて復活を

計つて欲しいと嘆願したが容れられず兩町村は今後益々苦況に立つてあらうと

植田署管内の腸チブス

益々蔓延

植田警察署管内に先月下旬より發生したる腸チブスは漸次各地に蔓延の兆あり治療の經過惡く既に川部村の吉成ふよ(三一)外三名の町の木田正範(二八)入遠野村字川美之吉(五三)の三名は死亡し全治

飲酒の上大喧嘩

鐵棒で毆る

警署取調中

石城郡西郷村字綴木貫宿鎌田とも方止宿高坂礦坑夫大和田某(四七)同所大工木村傳助(三一)の兩名は廿七日午後七時頃酒の上で喧嘩をはじめ大和田は鐵棒を持つて木村の右腕を毆り全治三週間の重傷を負はせたので二十八日平署に引致取調中

平局の共電式

取替作業は來る十日

平郵便局は新廳舎竣工と同時に從來の單式電話が共電式となるに続き目下これが据付作業中であるだこゝ四五日中には電流の試驗を行

四倉漁港修築促進に

鈴木、古川縣議等出福

四倉漁港改修工事促進のため井日鈴木辰三郎、古川傳一、山崎吉平、新妻忠治の四氏が出福した

田人村の老人溺死

一本橋から墜落して

石城郡田人村字豊田地内の老人の溺死體あるを通行人が發見植田署で檢視の結果同人は新潟縣三島郡片貝村生れ同村黒田農勝又德藏(七八)と判明同人は同日朝近所に米搗に行つて八升ばかり背負つて歸る途中誤つて一本橋から墜落のである

四倉鰹船し難船

双葉郡熊町村で鰹投賣り

双葉郡熊町村夫澤海岸二百間餘の沖合に去る二十七日午後九時頃濃霧のため石城郡四倉町石井鐵三郎所有船四十八社丸十八噸三十六名乘り込みが鰹三千五百尾を滿載し淺瀬に乘り上げ消防組青年團員等の應援に依り無事なるを得たが積載の鰹は一圓に五尾位の投げ賣りで難倒を極めた

高久村で少女溺死

石城郡高久村下高久農商部三代吉長女ツネ(三一)は二十八日午後四時自宅裏の小川で溺死した

淺野磐炭

社長歸國近し

磐城炭礦社長淺野總一郎氏は獨逸に於て食道狹窄症を病み米國經由郵船龍田丸に歸朝の途にあるが横濱着に就職する事に内定し役員は來月二日頃の豫定である

磐城實銀の總會

二十九日開く

平町株式會社磐城實業銀行總會は二十九日行内に開いだが本年度上半期純益金は二百八十一圓五十錢で全部後期に繰越した

三井礦の退職手當

最高九百圓最底十二圓

三井炭礦の馘首した坑夫に對する退職手當は最高一人當り八百七十七圓、最底十二圓六十錢、平均九十三圓で此の總額は一萬七千百圓に達し尚總人員一千四十一の内十五名は磐城炭礦に百名は九州方面三井系炭礦に就職する事に内定し役員は追つて發表すると

機械室の罔端から坑内詰者一名もなく目下隔離治療

所休憩所に至るまで坑内の中のものは勿論町大字酒井ありとあらゆる場所について氣温、濕度、氣壓、通氣量、作業狀態及び健康障害等を綿密に調査するもので期間は本年九月から來年八月まで一年間であるがわけでも熱中症患者については詳細調査するものである

湯本町で三十五錢の無錢飲食

石城郡湯本町八仙入山炭礦坑夫池田登米作(三四)は二十六日午後十時頃湯本町の某飲食店へ三十五錢を所持し豪遊していざ勘定となつて支拂に窮し泥酔の上亂暴を働くので平署に檢束され留置場に一夜を明かし二十七日午前十時頃昨夜の元氣何處へやら放免された

青年の詐欺

石城郡内郷村高坂坑松原喜一郎(三二)は二十八日午前九時頃同炭礦宮の濟宿泊所炊事婦から上京するからと二圓を借り更に同僚の菅原清新から行李類等を借りその足で湯本町で遊んでゐた事發覺二十九日捕はれた

根岸櫛田安子(二〇)同村滝上

遠野あき(八六)同大字上遠野町上遠野りやう(三五)同ひで(二三)の七名である

夜診
胃腸
内科　十二指腸病　虫病　淋病　婦人病　皮膚病
内科部　外科部
松村胃腸病科醫院
(平南町電話一〇七番)
開療

無料檢眼
TOKIWAYA
皆様の御眼にピッタリ合つた
眼鏡は……
專門醫師の檢眼で……
正確で工合よい
時計は……
是非當店にて……
常盤屋時計店　壹平　電三三九

31日
梵
御
寫眞入場料
普通席20
壹等席30
特等席40
日活
松竹
平館
電四六六

連續
モユ
ー
ア
第二・完決篇
風雲天滿双紙
全
不思議なる・貫の射つた一發・平八郎の生命は可憐な乙女、芳音は怪しくも本篇、至り大盜平八郎の命をねらつた、奇々怪々妖魔と劍の大亂爭其完結はどうなるでせう。
日活超特作時代映畫……
監督岡田敬・蘊蓄傾倒名畫・原作佐々木味津三氏
片岡千恵藏・氣鋭の熱演……
市川小文治・山田五十鈴
瀬川路三郎・衣笠淳子　助演
大學は出たけれど
全
快明なるユーモア溢れる、青春學生ロマンス現代の就職難を巧みにとも扱ひ、これに學生々活の表裏を面白く交錯した清新潑剌たる奇代の正喜劇です。
宿命
劍史
足輕劍法
全
武士道華かなりし德川の初期、大保久民平は足輕乍然なる劍豪、武士たらんとする其の千載の期、武に猛き彼、亦情に厚く、勝を相手に讓つたが、其の虚なるを知る時、激怒修羅惡鬼と化し凄絶無比の大劍戟となります。
松竹浦田鋼占名畫……
監督・小津安二郎・巧妙細緻の佳篇
高田稔・田中絹代・……主演
飯田蝶子・鈴木歌子・……助演
此の結合こそ眞に映畫の粹
松竹提供・右太プロ名作……
監督・白井戦太郎・畢生の作品……熱演
市川右太衛門・鈴木澄子・……
高堂國典・伊田雄美・伏見右女子・梅田菊藏・助演